

## 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者、スタッフは大石淀町の近くに生活しているため、地域に根差したサービス提供を行うことを念頭に置いています			地域密着サービスを常に意識したサービス提供が行われている
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一人として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ感染予防の為、地域の方々とお付き合いは残念ながらできていません。スタッフは近所の方々とお会いした際は挨拶をする等していました。	コロナ感染予防の為、出来ないことが多かったと見受けられる		コロナ禍での状況を踏まえ、出来ることを増やせるよう今後も努力している
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会制限中であった為、利用者の方々や写真を見ながら行事を振り取り、その状況を地域包括へ報告させて頂いていました。	コロナ感染予防の為、外部の人を呼ぶことが出来ないが、利用者の普段の様子を伺い、知ることは出来ていた		コロナ感染予防に努めながら外部との意見交換を行う
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	上記同様地域包括支援センターへ現状報告を行っていました	コロナ感染予防の為、外部との連絡を密に行うことは出来なかったが、施設内で出来ることをしようとしていることは理解している		地域包括支援センターへの状況報告の継続と今後交流の再開等、出来ることが増えるよう努力する
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	緑生会として身体拘束は行わない方針ですが、経管栄養を行っている利用者がチューブ抜去を以前にされたこともあり、現在ミトン装着を行っております。3か月ごとにモニタリングを行い、ご家族様への説明・了承を頂いております。また、日中ミトンを外す時間を設けています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	経管栄養管理の為、ミトン使用についてモニタリングの継続を行い、拘束を行わない方法がないか検討を行い、ミトン装着に関して経過観察を続ける
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることのないよう注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	勉強会の際に虐待についての研修を行っており、その際にスタッフ間の意見交換を行っています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の介護の方法や勉強会を見直し、スタッフ全員で取り組み利用者様に安心を提供する
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	勉強会の際に研修を実施しています			スタッフ会議や勉強会での理解を深めることを継続する

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居前の説目時、不安がないように家族との話し合いを行います			利用者が不安にならないよう十分な説明を継続する
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者様・家族からの意見をその都度聞き、対応しています。また、意見箱を設置し、言いやすい環境を行っています		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者様・家族様、地域からの意見を聞く為に意見箱の設置、苦情等もその都度対応して行う
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々の業務中、連絡帳の活用、又はスタッフ会議等で意見交換を行えるようにしています			スタッフ会議や連絡帳の意見反映を継続する
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	スタッフからの意見や双方で意見交換ができるよう言いやすい環境作りを行っています		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の役割担当や個別の意見を聞く等継続し、環境整備に努めます
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	スタッフ会議では全体で個々に外部研修を受講してスキルアップを行っています		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職場内の勉強会、外部研修の参加を継続する
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	外部研修を受講したスタッフより、得た情報をフィードバックし、全体研修に役立てています			外部研修者からの情報提供、報告を継続する
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	介助の方法が個々に違うことを理解しながら生活の支援を行っています			個別に介護方法が違うことを理解し、安心した生活が出来るよう努める
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ感染予防の為、外出・面会が出来ませんでした。お部屋の物、日々の生活環境は出来るだけ変化がないよう努力しています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	感染予防に考慮しながら可能な対応を行う

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

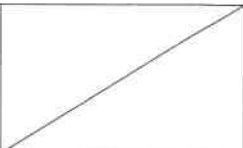
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様の日々の様子をよく観察し、それぞれ好きな場所で過ごせるよう考慮しています			利用者様それぞれに合った生活の仕方を日々考え、なるべく希望に添えるように努める
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の申し送りや月1回のスタッフ会議で意見交換を行いケアプランに反映しています	これまで行っていることを継続することが良いだろう (申し送り、連絡ノート、会議意見交換、家族様への文書のやり取り)	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	申し送り、連絡ノート、会議での意見交換、家族の要望の聞き取り等を継続する
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日報を活用し、朝・夕の申し送りを行っています		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	経過記録、日報を介護に活用し変化に対応する
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ感染予防の為、施設内の生活となりました	コロナ感染予防の為、施設内での生活のみになったことを理解している。状況に応じて出来ることを行うと良いだろう		コロナ感染予防を考慮しながら状況に応じて活動を行う
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	上記同様、施設内の生活でしたが、イベント等行い出来るだけ楽しんで頂けるように取組んでいました	コロナ感染予防の為、地域資源活用は困難であったと理解している。上記同様出来ることを行うと良いだろう		上記同様、地域資源の活用も行う
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし納得が得られ、かかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	南大津クリニックの医師が主治医で、回診を行い体調不良又は必要に応じて受診しています			南大津クリニックの医師と連携を継続し、適切な医療が受けられるよう支援する
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ感染予防の為、入院中の行き来は出来ませんが、その様子を電話、FAXで連絡を取り合い受け入れがスムーズに出来るよう準備をしています		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ感染予防の状況を踏まえながら、入退院の支援を行います
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	終末期をどのように過ごすか入所時に聞き取りを行い、入所中も家族様と話し合いスタッフ間で意見交換しています		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在行っている終末期の対応の継続と経過中の家族様との話し合いを十分に行うことを継続する

24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	南大津クリニックと連携し、救急搬送や吸引等の指示を仰いで行っています			急変時、南大津クリニックとの連携により、指示を仰ぎ必要な対応を行う
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回、消防訓練を実施しており、系列事業所と合同の訓練を行っています		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回の消防訓練で避難経路の確認、初期消火の手順等の確認を行う。また、系列事業所との連携確認を行う
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様の介助の際、プライバシーに配慮し、言葉かけにも注意を払い行っています		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者個人の尊厳を守り、適切な対応を努める
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の体調に考慮しながら、適切な言葉かけや介助を行っています			利用者個人の希望になるべく対応できるよう努める
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様が自力で食事が出来るよう、環境を整えています。また、介助の必要な場合もなるべく自力で食事が行えるようにしています		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々に合った食事形態を考え、安全に提供できるよう努める
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事、水分量をスタッフが記録することで、摂取量の管理を行っています			食事、水分量を把握し、必要に応じて食事形態を変化する等の支援を行う
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後、口腔ケアを実施。義歯使用者には就寝前、義歯洗浄剤を使用し清潔保持を行っています		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後の口腔ケアの継続し、口腔内の清潔保持を行う
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	状況に応じて適時トイレ誘導及びパット交換を行っています。また、陰部洗浄を行い清潔保持も行っていきます		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様に合ったトイレ誘導やパット交換を把握し清潔保持に努める

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている Ⓐ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出来る限り、自身で洗って頂くように支援し、難しい部分をスタッフが介助しています。			個々に合った介助、入浴方法を行う
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている Ⓐ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	昼寝をして頂く等、体調に合わせて休息できるよう行っています 就寝、起床時間を一定にすることで1日のリズムをつけています			体調に合わせた対応を行い、良眠できるよう支援する
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	処方箋を各個人でファイリングし、いつでも確認できるようにしています		A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個別ファイリングを活用し、服薬箱を活用し、管理を行う
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外出は残念ながらできていませんが洗濯たみ、配膳、食器洗い等、身の回りの出来ることは行って頂き、おやつ時間に好きな飲み物を選んで提供する等の工夫をしています	コロナ感染予防の為、施設内での生活だったが、その中で楽しみを作ろうとしていたと見受けられる。体調をみながら出来ることの継続を行うことが良いでしょう		コロナ感染予防を考慮しながら楽しめるよう支援する
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない Ⓓ ほとんどできていない	コロナ感染予防の為、外出は行わず、施設内での生活になっています	外出ができなかったのは理解できる。施設内ガラス越しの面会、電話での会話等の対応が精一杯だったと思う		コロナ感染予防を考慮しながら外出や面会が可能な範囲で行い、楽しんで頂けるよう支援する
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている Ⓒ ほとんどできていない D. ほとんどできていない	金銭の使用が出来ない状況であり、施設側で管理しています。			金銭管理は施設が行っており、状況に応じて支援する
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族様へ連絡を取りたい時はスタッフがお手伝いを行っています。また、年賀状を書いてご家族様へ送らせて頂いています			スタッフが介助を行うことで電話の使用、郵便のやり取りを自由に行えるよう支援する
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節を感じられるよう日中カーテンを開け、外の景色を眺められるようにし、室内も季節に応じた飾りつけを行っています		A. 十分にできている Ⓑ ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	室内の環境整備を行い、四季が感じられ、楽しく過ごして頂けるよう支援する

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	傾聴することを心掛け、言動に注意し楽しく生活できるよう工夫しています			利用者の言動、行動をよく観察し思いに沿った生活できるよう支援する
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の思いを尊重し、気持ちよく生活できるよう心掛けています			これまで生活を尊重し寄り添える介護を行う
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の変化を観察し、その日に合った生活が出来るよう情報共有を行い、支援しています		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の行動を把握し、スタッフ間で情報共有を行いより良い介護が提供できるよう努める
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	様子観察を行い、本人のペースで生活できるよう心掛けています			生活リズムに合わせて安心して過ごせるよう支援する
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	使い慣れたものを部屋に置くことで安心できる環境作りを行っています		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みのある物を居室に置くことで、安心できる生活環境を提供する
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ感染予防の為、外出は出来ませんでした	コロナ感染予防の為、外出が出来なかったことは理解できる。今後、状況に応じて活動を広げられたら良いと考えている		コロナ感染予防を考慮しながら、出かける機会を設ける
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	A. 十分にできている B. あまりできていない D. ほとんどできていない C. ○	出来ることはなるべく行って頂くようにし、見守り及び一部介助にて生活して頂いています			個々に今できることが継続できるよう支援する
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の好きな話題で会話でき、笑顔が垣間見えるようにしています		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人一人好きな活動を把握し、出来ることが継続できるよう支援する

48		<p>本人は、自分なりに近隣や地域の人々に関わったり、交流することができている</p>	<p>A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. <input checked="" type="radio"/> ほとんどできていない</p>	<p>コロナ感染予防の為、交流は出来ませんでした</p>	<p>コロナ感染予防の為、出来なかったが、今後の状況で交流できることから行うと良いと考えている</p>		<p>コロナ感染予防を考慮し出来ることを支援する</p>
49	総合	<p>本人は、このGHにいて、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている</p>	<p>A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>日々安心して過ごして頂けるような言葉かけを行い、楽しみのあるように支援しています</p>	<p>活動の様子を見てその時々で楽しんでいる様子が分かった。上記同様、状況に応じて出来ることが増えると良いと考えている</p>	<p>A. 十分にできている B. <input checked="" type="radio"/> ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない</p>	<p>安心して楽しく過ごせるようにレクリエーションに参加して頂けるよう支援する</p>

(参考様式4)

事業所名 クリーム大石

## 目標達成計画

作成日: 令和 3年 12月 21日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	45	コロナ感染予防に伴い、施設での生活に限定している。屋外に出掛ける環境を作りたい	コロナ感染予防を行いながら安心して外出が出来る	感染予防に対する施設の方針を守りながら屋外に出掛ける計画を立て、近所へ散歩やドライブ等出来ることを行う	12ヶ月
2	17	介護計画、モニタリングはサービス計画担当者が中心となり、作成している。日々状況が変化しているので細かい対応が困難である	利用者様の变化に合わせたサービス計画作成、モニタリングを職員間で細かく話し合うことが出来る	サービス計画書の確認、日々の介護が現状に合ったものか、意識しながら業務に取り組みモニタリングを行う。又は、意見を出し合う	12ヶ月
3	16	現状、個々のペースに合わせた支援を行っているが、利用者様は希望や意向が伝わっているかの把握が困難である	利用者様の希望や以降に添う生活ができるような支援を行う	利用者様の生活背景を理解し、家族から普段の様子や趣味等の情報収集する	12ヶ月
4	10	職員が個々に抱える介護サービスへの想いや技術面等の悩みを十分に話し合いや解決が出来ているか、業務内容に困難はないか	職員一人一人が運営に関する意見を出し、より良い介護サービスが提供出来る	利用者様個々の变化に合わせた介護方法の伝達、意見交換を柔軟に行う	12ヶ月
5	5	経管栄養(鼻腔)挿入中の利用者様にミトンを使用している。使用せずに生活して頂けるにはどうしたら良いか課題である	ミトンを使用せずに経管チューブの管理が出来る	本人の体動の観察ミトンの外せる時間の延長を試みる	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。